

団体代表者各位



令和8年5月12日

自由民主党山梨県支部連合会
会 長 森 屋 宏
政務調査会長 白 井 友 基

県施策及び予算編成等に対する要望事項について（照会）

新緑の候、貴会には益々ご健勝にてご活躍のことと拝察申し上げます。
平素より自民党山梨県連の活動に対しまして、格段のご理解とご協力を賜り心から感謝いたしております。

さて、当県連は、例年、貴団体をはじめ各種団体からの要望事項を取り纏め、県行政に対しての実現活動を行っております。

つきましては、令和9年度県施策及び予算編成にあたり、貴団体のご意見・ご要望等について下記によりご提出下さいますようお願い申し上げます。

また、国の施策（予算）に関する要望事項もございましたらご提出下さい。（6月30日（火）まで）

記

1. 書 式 別紙書式によりご提出下さい。
2. 提出期限 7月31日(金)までにお願いします。
※ご事情により提出期限以降となる場合は、お知らせ下さいますようお願いいたします。
3. 提 出 先 自由民主党山梨県支部連合会・事務局
※メール・ファクシミリ送付で結構でございます。
・メールアドレス：yamanasi@pf.jimin.or.jp
・F A X：055-226-6785
4. そ の 他 ご要望等に対するヒアリングについては、改めてお知らせをいたします。

●お願い 代表者様のご芳名に誤りがございましたらお詫び申し上げますとともに、誠に恐れ入りますが、事務局までお知らせいただけますようお願いいたします。（055-226-5777）

令和9年度_国の施策（予算）に関する要望事項

（団 体 名） 一般社団法人 甲府地区建設業協会
 （代表者名） 会長 齋藤 茂
 （要望に関する担当者名） 大村 基一
 （担当者連絡先） 055-237-5071

案件	説明	備考
広域幹線道路の早期着手について	2021年、中部横断自動車道山梨・静岡間の全線開通に伴い、観光・物流の流れ、企業誘致や取引企業の増加など、山梨県内沿線への経済効果は、非常に大きな影響を与えています。 このことから、中部横断自動車道長坂・八千穂間の早期事業着手に期待します。 また、2034年開通とされるリニア中央新幹線に伴い、山梨県駅から県内全域への交通網として、新山梨環状道路の早期開通が求められ、広瀬・桜井間の事業推進及び、北部区間の早期事業着手を望みます。	
屋外労働者を対象としたサマータイム制度の導入について	近年の気候変動に伴う猛暑の常態化により、建設現場における熱中症リスクは年々高まっております。特に屋外作業を主体とする建設業では、夏季の日中における作業効率の低下や労働災害の増加が懸念されており、担い手確保の観点からも労働環境の改善が急務となっております。 つきましては、猛暑下における労働災害防止及び生産性向上を図るため、建設業をはじめとする屋外労働者を対象としたサマータイム制度の導入について検討いただくとともに、制度運用に必要な環境整備及び事業者支援に係る予算を確保していただくよう要望いたします。 早朝の比較的涼しい時間帯を有効活用することで、労働者の安全確保、生産性の向上及び建設業の担い手確保につながるものと考えます。	

令和9年度_国の施策（予算）に関する要望事項

(団 体 名) 一般社団法人 甲府地区建設業協会
 (代表者名) 会長 齋藤 茂
 (要望に関する担当者名) 大村 基一
 (担当者連絡先) 055-237-5071

案件	説明	備考
建設工事における働き方改革の推進に対応する予算繰越制度の弾力化に関する要望	現在、建設業界においては、将来の担い手確保および就業環境の劇的な改善に向け、「週休 2 日制」の導入をはじめとする働き方改革が強力に推進されており、工期設定の適正化や柔軟な工期延長措置が浸透しつつあります。 しかし、その一方で、工事の財源となる公的予算や補助金制度においては、依然として単年度会計の原則や繰越事由（事故繰越等）の厳格な適用、あるいは「繰越不可」の制限措置が課されており、年度末や当初の予算執行期限が絶対的な期限（デッドライン）となっているのが現状です。 加えて、近年の地球温暖化に伴う夏季の記録的な猛暑や、激甚化する台風・集中豪雨といった異常気象の頻発は、作業員の安全確保（熱中症対策等）や施工の見合わせを余儀なくさせ、「実稼働日数の著しい減少」という深刻な事態を招いています。 さらに、発注者側における働き方改革の進展に伴い、設計変更の協議や意思決定、合意形成のプロセスに従来以上の期間を要する構造へと変化しています。 週休 2 日制の定着と労働者の安全確保を両立し、高品質なインフラ整備を全うするためには、予算制度の硬直化が現場の無理な施工（突貫工事）や休日出勤の常態化を誘発する構造を打破しなければなりません。つきましては、施工現場および発注実務の実態に即し、柔軟な予算繰越を可能とする制度設計および関連法令の改正を強く要望いたします。	

令和 9 年度 国の施策（予算）に関する要望事項

（団 体 名）	一般社団法人 甲府地区建設業協会
（代表者名）	会長 齋藤 茂
（要望に関する担当者名）	大村 基一
（担当者連絡先）	055-237-5071

案件	説明	備考
砂防工事の整備拡大について	近年の気候変動に伴い、線状降水帯による集中豪雨が頻発化・激甚化しています。特に、県土の約 8 割を森林が占める山梨県において、山地部に未曾有の豪雨がもたらされた場合、土石流や地すべりなどの土砂災害が発生し、人命や生活インフラに甚大な被害を及ぼすリスクがかつてないほど高まっています。 現在、県内各地に整備されている既存の砂防構造物は、過去の降雨データに基づいて設計されたものが多く、想定を超える近年の記録的な豪雨に対しては、十分に対応できない懸念が生じています。住民の命と財産、そして地域経済を守り抜くためには、これら既存施設を最新の気象構造や災害リスクに即した強靱な構造へと、早急に機能強化・再整備していくことが不可欠です。 つきましては、山梨県の地域特性を深く勘案いただき、既存砂防施設の長寿命化および機能向上、ならびに新規の砂防堰堤（えんてい）整備を加速化できるよう、砂防関係予算を大幅に増額確保していただきますよう強く要望いたします。	

(一社 甲建 発第 号)
令和 年 月 日

会員各位

一般社団法人甲府地区建設業協会
会 長 齋 藤 茂 (公印省略)

(仮称) AIを活用した建設現場の省人化施工・管理講習会について

(案)

日頃から、当協会の事業に対し、深いご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、現在の建設業界においては、若手技術者の不足やベテラン層の高齢化が深刻化する一方で、労働時間の適正化やさらなる生産性の向上が強く求められています。これらの課題を解決する切り札として、現在急速に導入が進んでいるのが「AI（人工知能）」を活用した省人化技術です。

本講習会では、株式会社JIZAIE様の協力のもと建設現場の施工・管理において、AIがどのように省人化・効率化に寄与するのか、具体的な最新ソリューションや導入事例を交えて解説いたします。「これからDX（デジタルトランスフォーメーション）を進めたい」「現場の管理負担を減らしたい」とお考えの皆様にとって、役立つヒントが得られる内容となっております。

ご多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

※CPDS、CPDの申請を考えています

実施日時 令和〇年〇月〇日

すべての人が時空を超えて働ける世界を創る会社



株式会社ジサイエ

会社・サービス説明資料
2026/6/19

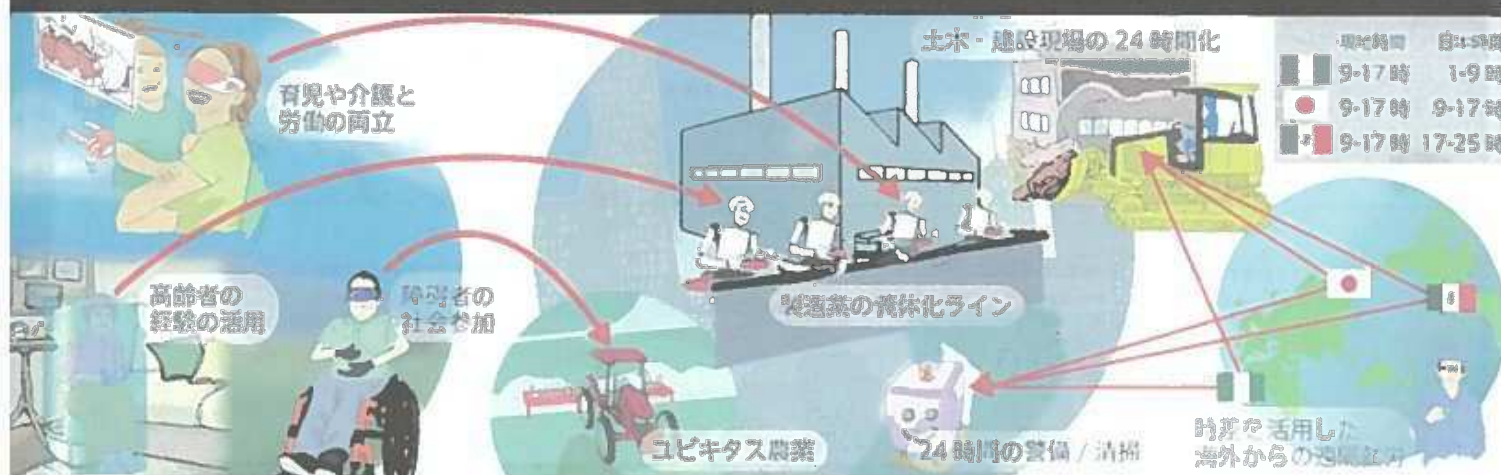


VISION

エッセンシャルワーカーやブルーカラーワーカーも
すべての人が時空を超えて働ける世界（アバターエコノミー）へ

作りたい世界観：快適遠隔就労環境の実現

1. 身体機能の瞬間的な空間移動
2. 「職場」と「住環境」の空間的制約からの解放
3. 高齢者／障害者／育児中・介護中の人／海外からでも就労参加が可能



会社概要、チームビルディング



稲見ERATO出身者のみならず、
リクルート、ソニーなどの出身者が多く、
様々な特色を持った経験豊富なメンバーで構成



© JIZAIE, Inc. All Rights Reserved.

会社概要

会社名	株式会社ジザイエ
代表	中川 純希
本拠所在地	東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル5F Inspired.Lab 589
山梨オフィス	山梨県甲府市川田町517 山梨県立スタートアップ 支援センター(CINOVA)5F オフィス7・10
従業員数	38名(うち、パートタイム8名)



沿革

2022年11月	ジザイエ創設
2023年5月	シードラウンド 約1.5億円資金調達 コベルコ建設株式会社との業務提携を発表
2023年9月	JIZAIPAD正式版サービス提供開始
2024年2月	タワークレーン遠隔操作システムTawaRemo®に JIZAIPAD導入
2025年4月	シリーズAラウンド最終クローズにて総額約6億円調達 第10回「JEITAベンチャー賞」を受賞
2025年8月	NEDO「ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事 業/ロボティクス分野におけるソフトウェア開発基盤構 築」に採択

Confidential

3

JIZAIEのミッション・ビジョン



すべての人が時空を超えて働ける世界を作ること

①現場業務の遠隔就労を可能にすること。②働きたくとも働けない人の労働参加を可能にすること。

“どんな人でも、どこにしようとも自由自在に業務ができる世界を実現すること”で、
労働力が不足する今後の日本経済の発展に寄与をしていきます。



© JIZAIE, Inc. All Rights Reserved.

Confidential

4

JIZAIEの解決できる課題



既存技術を補完する“遠隔化技術”により課題を解決する

① 100% 自動化の限界

完全自動化による事故は、人が働く現場では容認できない。



② 5G/6G/IOWN の普及拡大の停滞

多くの土木現場は通信エリアの範囲外にある。



③ 高速移動する機械では通信帯域が不安定

高速移動する車両を遠隔操作する際、通信帯域が変動する。



これらの課題を解決し

自動化と遠隔化の両立を実現



あらゆる通信方式に対応可能



高速移動時にも映像の途切れない伝送



© JIZAIE Inc. All Rights Reserved

JIZAIE独自のコア技術



ジザイエでしかできない映像データ量 高圧縮技術

圧縮技術（コーデック）にはさまざまな種類があり、それぞれ異なる圧縮率と特性を持っています。
一般的なネットワークカメラの映像データ伝送量よりも95%軽くできます。

1映像あたり
15Mbps

h.264
(一般的なカメラ)

最大95%
削減！

JIZAI Eyes

1映像あたり
1Mbps

© JIZAIE Inc. All Rights Reserved

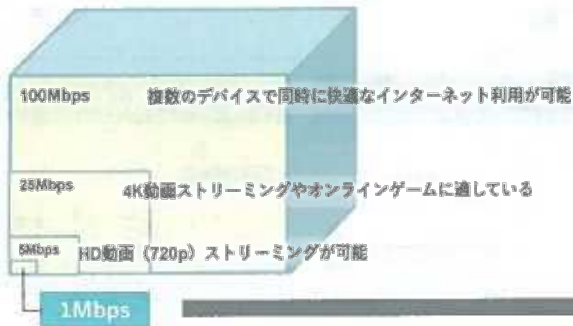
1Mbpsって、どう凄いの？

- ・ スループットは、通信回線で実際に転送されるデータ量を示し、リアルタイム性や通信の安定性を評価する重要な指標
- ・ ジザイエの独自技術が1Mbpsで高品質な映像伝送を可能にしていることは、非常に効率的で優れた技術と言える

1Mbpsとは？

Mbps（メガビット毎秒、Megabits per second）は、データ転送速度や通信速度を表す単位で、1秒間に転送できるデータ量を示します。

通信速度の例



テキストデータを送れる程度と同等

パフォーマンス比較

1Mbpsの通信環境下での比較

- ・ 1Mbpsの通信環境下での配信で、多くのIPカメラに搭載されている圧縮技術（コーデック）のh.264は初期設定値では映像が伝送できないため、解像度とフレームレートを大幅に落としてようやく送れる程度
- ・ 一方、弊社の圧縮技術を用いると、解像度やフレームレートを維持したまま映像伝送が可能

1Mbps × h.264



1Mbps × ジザイエ 圧縮技術



最も恩恵をもたらす業界

- ・ ジザイエの技術は、遠隔操作、高精度作業、効率向上、安全性強化が求められる業界において、大きな価値を提供します。
- ・ 建設、製造、エネルギー、防衛、災害対応など、物理的制約を超えて労働力不足や安全性の課題を解決し、さまざまな業界の未来を支えます。

建設・インフラ業界

建設機械やクレーンの遠隔操作ソリューションなど

大手建機レンタル会社様
大手ゼネコン様
大手建機メーカー様
大手造船会社様



特徴

- ・ 現場作業の効率化と安全性向上が主要目的。
- ・ 建設現場や造船所など、現場環境に即した重機やクレーンの遠隔操作が中心。
- ・ 多くの現場で、平均1Mbpsほどしか帯域が確保できない。

製造・エネルギー・資源業界

製油所、風力発電所、コンテナヤード遠隔管理など

大手プラント会社様
大手プラントメンテナンス会社様
大手物流会社様



特徴

- ・ 産業現場やインフラ設備の自動化・監視・保守が主要目的。
- ・ 製造工場や製油所、通信インフラにおける遠隔管理やロボット・ドローン操作が中心。
- ・ 多くの現場で、平均1Mbpsほどしか帯域が確保できない。

鈴与株式会社様の事例

- ・ 事業内容：物流を核に多様な生活・産業支援サービスを提供
- ・ 従業員数：1,147人（2024年8月時点）



<https://www.suzuyo.co.jp/>

通信インフラが整わない広大な港湾エリアでも常時監視を実現。
人的巡回を大幅削減し、運用効率を飛躍的に向上。



導入前の課題

- コンテナの状態を常時監視したい。
- 港が広大でWi-Fiに敷設は現実的でない。
- 4Gも不安定で映像が送れない。

導入後の効果

- 電源に刺すだけで、通信が不安定な環境下でも安定稼働。
- 人的巡回の頻度が大幅に減少し、監視業務の効率を達成。
- 異常時の対応もスピーディになり、リスク管理の精度が大きく高まった。

株式会社アクティオ様の事例

- 事業内容：建設業向けレンタル
- 従業員数：9,970人（2024年12月時点）

JIZAI E

AKT/O

<https://www.aktio.co.jp/>

PTZカメラによる
新設工場の遠隔監視/進捗管理。
複数現場を効率的に管理可能。

導入前の課題

- 本社から離れた地点の工場の進捗確認には移動が伴うため、こまめに状況確認ができない状態。
- リアルタイムで進捗を確認するためのカメラを設置すると工事費用が高額になってしまう。

導入後の効果

- 移動なく進捗の確認が可能。
- PTZカメラによる、遠隔操作で気になる箇所を詳細に確認が可能。
- 電源に刺すだけで使用可能なため設置が容易。



株式会社竹中工務店様の事例

- 事業内容：建築・土木工事設計・施工など
- 従業員数：7,804人（2025年3月時点）

JIZAI E

TAKENAKA

<https://www.takenaka.co.jp/>

遠隔操作でも“現地感覚”を実現。
タワークレーンの高精度操作環境
を構築し、作業の没入性と安全性
を向上

導入前の課題

- タワークレーンの遠隔操作において、映像の遅延が0.5秒、画質の低さ（HD）により、業務に支障があった。
- 遠隔操作時に実機と同等の操作感が得られず、作業者の没入感が不足していた。

導入後の効果

- 遅延約0.2秒での安定した映像配信、FHD画質での配信により、より高精細で没入感の高い遠隔作業環境を構築。
- 現場に縛られない働き方をタワークレーンにて実現。



リアルタイム性、効率性、信頼性を兼ね備え、遠隔操作の可能性を大きく広げる

ジザイエは、遠隔操作技術の基盤としてエッジコンピューティング技術を活用し、

現場でのリアルタイムデータ処理を実現しています。

これにより、通信の遅延を最小限に抑え、安定した遠隔操作とデータ処理を可能にします。

エッジコンピューティング技術の特長

1. リアルタイム処理

1. 現場に設置したエッジデバイスがデータを即座に処理し、クラウドに依存せず低遅延での操作を実現
2. 遠隔操作において、リアルタイム性が求められるクレーンや搬送機操作に最適

2. 通信負荷の軽減

1. 現場でデータを処理し、必要な情報のみを送信するため、通信帯域を節約
2. 通信環境が不安定な場所でも高品質な遠隔操作を実現

3. 高信頼性

1. 通信が途切れてもエッジデバイスが作業を継続できるため、現場作業の中断を防ぐ
2. 過酷な環境下でも安定稼働する「JizaiEdge」を開発

4. セキュリティ強化

1. 現場でのデータ処理により、機密情報をクラウドに送信するリスクを低減
2. データのローカル処理でセキュリティを強化



高品質な電子機器製造の伝統 × JIZAIEの最先端技術

ジザイエの耐久性・信頼性の高いエッジコンピューティング技術は、

電子機器製造を得意とする山梨県内の製造パートナー企業によって支えられています。

山梨は古くから精密電子機器の製造拠点として知られ、

高い加工技術と品質管理体制を背景に、産業用デバイスの分野でも強みを発揮しています。

組上拠点

製造パートナー



パートナーシップの特長

1. 高い信頼性と品質管理

長年にわたり培われた精密製造技術により、耐久性と安定性を実現。

2. 産業向けに特化した設計対応力

過酷な現場環境にも耐える筐体構造・防塵防水設計・熱対策を共同開発。

3. 地域密着型の協業体制

現場から開発、試験、量産までをワンストップで対応し、短期間での改善サイクルを実現。

地域発のエッジコンピューティング技術が、地域の現場を支える

ジザイエのエッジコンピューティング技術は、山梨県内の製造パートナーとともに生み出され、そのまま県内のインフラ・建設・防災現場などに導入されています。

これにより、地域での生産・利用・還元という「**地産地消型のテクノロジー循環モデル**」を実現しています。

導入現場

組上拠点

導入現場

製造パートナー

導入現場



地域導入の意義

1. 地場産業の活性化

地元企業との協業・供給網の形成により、地域経済の好循環を創出。

2. 地域課題の解決への貢献

山間部や通信環境の制約がある現場でも、低遅延・安定した遠隔支援を実現。

3. 脱炭素・持続可能な地域づくり

遠隔化による移動削減や、省エネルギー化によって地域の環境負荷低減に貢献。

@27-117

現場業務の効率化から人手不足の解決をこれ一つで

遠隔臨場システム

JizaiEyes JizaiHands



業務負担の軽減

- ✓ 24時間どこからでも遠隔確認
- ✓ 現場状況確認のための固定カメラ
- ✓ 密なコミュニケーションのためのウェアラブルカメラ

and more...

遠隔操作システム

JIZAIBASE



遠隔臨場の高度化

- ✓ 遠隔から現場業務の実践
- ✓ UGVを遠隔操作し現場仕事
- ✓ ドローンを遠隔操作し現場仕事

and more...

人材マッチングサービス



かんたんに人材採用

- ✓ 日中夜間問わず様々な業務を代行
- ✓ 比較的低コスト
- ✓ お好みの雇用期間を指定

and more...

現場業務の効率化から人手不足の解決をこれ一つで

遠隔臨場システム

JizaiEyes JizaiHands



業務負担の軽減

- ✓ 24時間どこからでも遠隔確認
- ✓ 現場状況確認のための固定カメラ
- ✓ 密なコミュニケーションのためのウェアラブルカメラ

and more...

遠隔操作システム

JizaiBase

AMR遠隔操作プラットフォーム



遠隔臨場の高度化

- ✓ 遠隔から現場業務の実践
- ✓ UGVを遠隔操作し現場仕事
- ✓ ドローンを遠隔操作し現場仕事

and more...

人材マッチングサービス



かんたんに人材採用

- ✓ 日中夜間問わず様々な業務を代行
- ✓ 比較的低コスト
- ✓ お好みの雇用期間を指定

and more...

遠隔臨場システム・遠隔操作システム・人材マッチングサービスの3つの柱で、現場DXを支援します

遠隔臨場システム

JizaiEyes JizaiHands



- 高画質PTZカメラ
- 安定した通信
- 現場音通信
- 記録・共有
- 360°撮影
- LTE/5G対応
- ウェアラブルカメラ
- クラウド連携

業務負担の軽減

- ✓ 24時間どこからでも遠隔確認
- ✓ 現場状況確認のための固定カメラ
- ✓ 密なコミュニケーションのためのウェアラブルカメラ
- ✓ 各種クラウドへの自動保存・共有が可能
- ✓ 操作システムとの連携にも対応



確認のための
移動・立会いを
削減

遠隔操作システム

JizaiBase

AMR遠隔操作プラットフォーム



自律走行と遠隔操作のハイブリッド運用

- 自律走行
- 遠隔操作
- 高画質・PTZ
- 無線LAN・Wi-Fi
- 現場音通信
- 記録・共有
- 360°撮影
- LTE/5G対応
- ウェアラブルカメラ
- クラウド連携

遠隔臨場の高度化

- ✓ 遠隔から現場業務の実践が可能
- ✓ UGVを遠隔操作し現場作業をサポート
- ✓ 遠隔からの現場監視にも対応
- ✓ 高いレベルでの遠隔操作
- ✓ 様々な現場での活用
- ✓ セキュリティの確保や
安心の運用

作業効率
コスト
大幅削減

人材マッチングサービス



- 全国の
プロ人材
豊富な登録者
- 多様な業務
に対応
幅広いスキル
- 短時間
から依頼可能
必要な時に
すぐ派遣
- 安心の
品質管理
評価・レビュー
制度あり

かんたんに人材採用

- ✓ 日中夜間問わず様々な業務を代行
- ✓ 比較的低コストで高品質な業務を実現
- ✓ お好みの雇用期間を指定可能
- ✓ 専門人材を必要時にすぐ確保
- ✓ 契約・管理もオンラインで実施



人材不足の
解消に
貢献効率化を
実現



3つのサービスの連携で、
現場のデジタル化をトータルサポート

遠隔臨場システム
JizaiEyes / JizaiHands

遠隔操作システム
JizaiBase

人材マッチングサービス
JIZAIVIE

現場の生産性向上・安全性向上・
業務効率化を実現！

ロボットの遠隔化による省人化加速

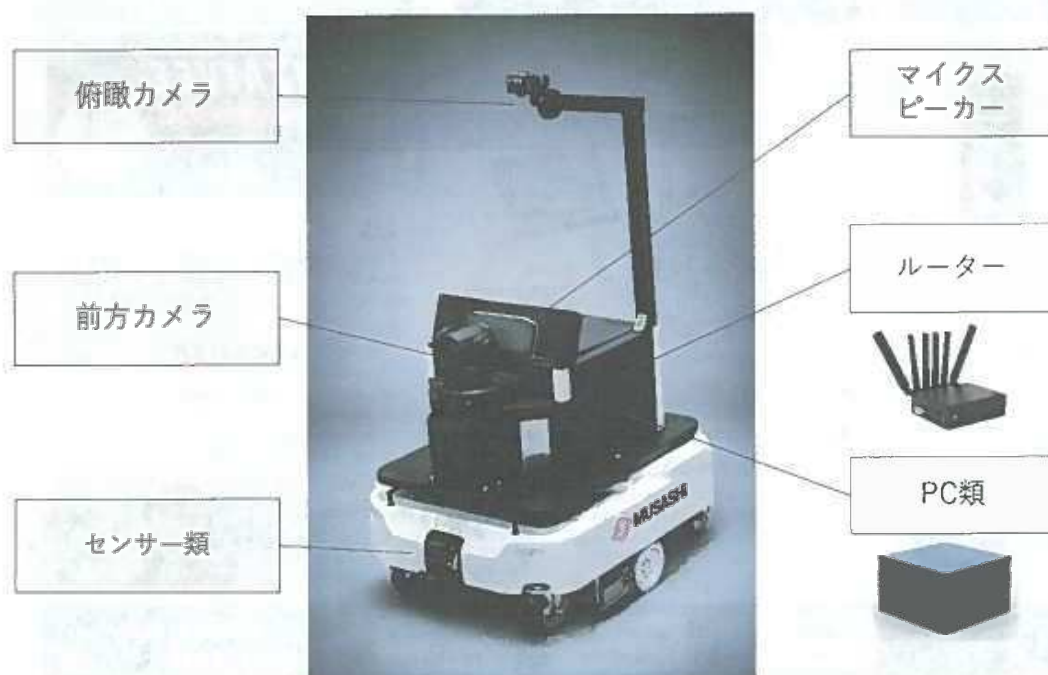
人が移動する運用 から、人の存在を遠隔化する運用へ



想定ユースケース



参考：機器構成（リファレンス）



機能・操作画面

サブカメラパネル

- ・サブカメラの俯瞰映像の表示

メニューパネル

- ・ミニマップ：自己位置と周囲状況の確認
- ・双方向通話：音声コミュニケーションによる確認

ステータスパネル

- 機体状態や充電状態
障害物の検出などを表示

操作コントローラー

- ・指二本を画面上においた時
のみコントローラー表示
(操作時以外は非表示)

画像撮影機能パネル

- ・画像撮影機能

©JIZAIIE, Inc. All Rights Reserved.

Confidential

操作アプリ画面

JIZAIIE



©JIZAIIE, Inc. All Rights Reserved.

Confidential

遠隔操作マルチプラットフォーム

JIZAIE

あらゆる機体に"遠隔化"をインストールする (JizaiBase Multi-Platform)



◆大型モビリティ 重作業対応



遠隔操作モジュール



◆四足歩行ロボット

点検作業対応等



◆小型UGV 屋内点検作業対応

- 様々な機体に対応可能
- レトロフィットにも対応
- 省人化・遠隔化基盤

© JIZAIE, Inc. All Rights Reserved

23

参考：RXコンソーシアム/NEDO委託事業

JIZAIE

1. ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業/ロボティクス分野におけるソフトウェア開発基盤構築(委託)

案件名：建設現場のロボティクス分野におけるソフトウェア開発基盤の研究開発

応募代表機関：株式会社竹中工務店

連名提案機関：Kudan株式会社、株式会社ジザイエ、アスラテック株式会社、燈株式会社、株式会社センシンロボティクス

本研究開発では、建設業界における熟練技能者の高齢化・技能者不足という課題解決に向け、ROS2を基盤とした共通リファレンスアーキテクチャの策定や、標準モジュール(ソフトウェア・ハードウェア)の開発、シミュレーション技術の構築等を通じて、多様な開発者が参入可能なオープンなロボット開発プラットフォームの構築を目指します。

“RX”で建設現場をもっと魅力的に

Construction
RX

今後の建設現場では、熟練人口の減少や経済性の要求高化等の負荷を受け、作業現場での生産性・安全性の向上、コスト削減等の実現が喫緊の課題となっています。こうした課題の解決に向け、竣工ロボットやIoTアプリ等の開発と利用に係るロボティクス・トランスフォーメーション(ロボット実装)すなわち“RX”の推進を図るべく、建設RXコンソーシアムを設立しました。

令和2年度は、建設RXコンソーシアム(仮)に加入した。ロボティクス(Robotics Transformation)の推進

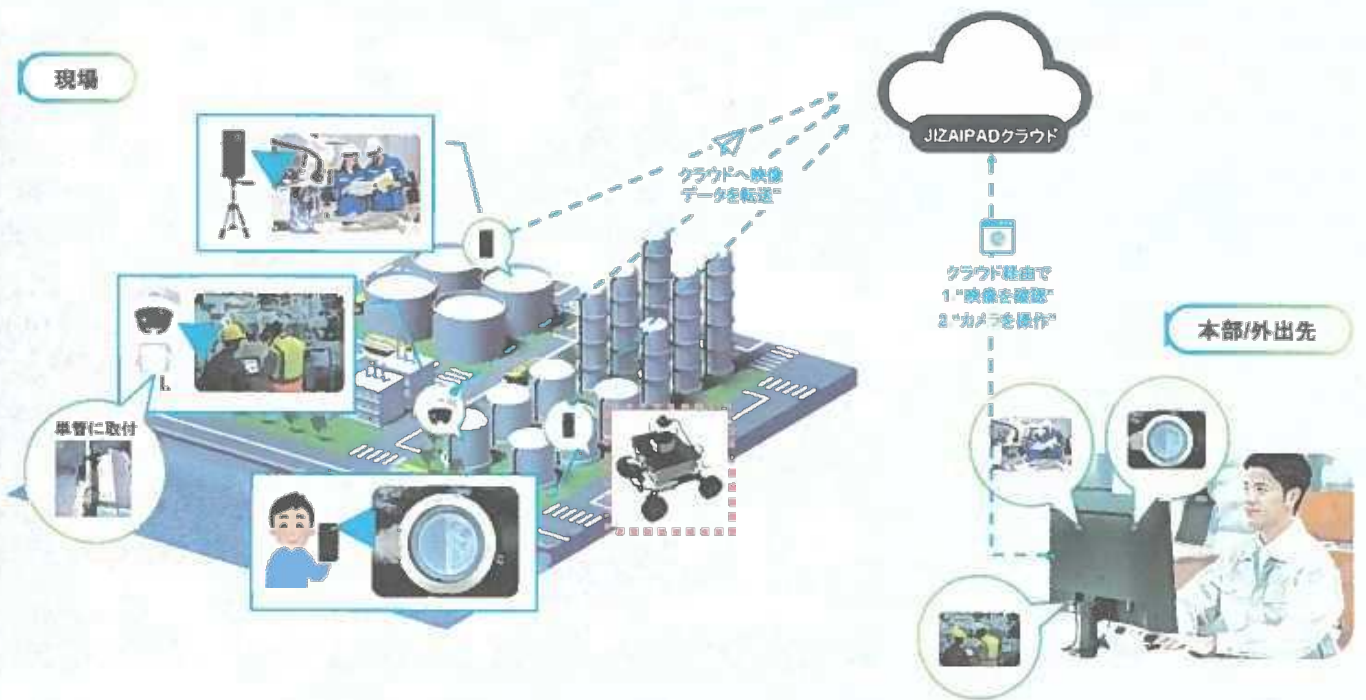
© JIZAIE, Inc. All Rights Reserved

24

ジザイエの現場遠隔ソリューション

JIZAIE

Confidential



© JIZAIE, Inc. All Rights Reserved.

25

JIZAIEの目指す世界観

JIZAIE

Confidential

コア技術をもとに遠隔化の新たな可能性を切り拓く



© JIZAIE, Inc. All Rights Reserved.

26

現場の遠隔化を加速させる

現場OS

Accelerating the Remote Transformation of Worksites

多様な遠隔化ソリューションがつながる、広がる。現場OSで。

Landscape / 共創でひろがる世界観

JIZAIE

映像ストリーミング

エッジコンピューティング

すべての人が時空を超えて働ける世界へ

竹中工務店

マネジメント

AI自動検知

AKT/O

製造DX

人材リソース

遠隔操作

H3Zoom.ai

可視化

コミュニケーション

SEIZO™

ArchiTwin

JIZAIEはさまざまな専門性を持った企業と共に、
新たなサービスを共創していきます。

Architecture / システム構造

現場OS

映像配信 通信 フレームワーク 映像圧縮 UI 制御 API IoT

アプリケーション・サービス

JIZAINEE

遠隔作業プラットフォーム

JIZAIPAD

遠隔操作GUIプラットフォーム

TawaRemo / 竹中工務店

デジタルツイン / ArchiTwin

AI画像検知 / H3Zoom.ai

AktioEyes / アクティオ

ハードウェア

JizaiEyes

クラウドカメラ

JizaiHands

ウェアラブルカメラ

センサー

モビリティ

ロボット

監視

電源設備

ドローン

製造技術

プロダクトデザイン×
マニファクチャリング

システム開発

多様な遠隔化ソリューションがつながる、広がる。現場OSで。

Model Cases / 遠隔化の力で現場の可能性がひろがる

建設機械の遠隔操縦



保守点検・複数拠点のリモート巡回



29

多様な遠隔化ソリューションがつながる、広がる。現場OSで。

独自技術 / Technical Advantages

不安定な通信環境でも、映像を滑らかに届ける

独自の映像圧縮技術により、限られた帯域でもフレームレートや解像度を維持したまま映像配信が可能です。通信環境が整っていない現場でも、クラウドを通じて高画質かつ低遅延な映像を安定して届けることができます。



遠隔地や自然環境
山間部・河川・海岸・農地・工場敷地



屋内や構造物の内部
地下鉄駅・コンクリート構造物・倉庫内部・配管内



集客が盛み合う環境 工場・発電所・空港・倉庫が動く作業エリア



活用シーン / Use Cases



建設現場 重機を遠隔操作し、省人化と効率化を実現



製造・工場 ライン作業を遠隔からダブルチェック



危険環境・特殊環境 危険な作業を遠隔化し、安全性を確保



夜間・海外拠点 少人数での24時間体制を実現

30

Contact

<https://jizaie.co.jp/contact>

会社名	株式会社ジザイエ
HP	https://jizaie.co.jp/
設立	2022年11月
所在地	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル5F Inspired.Lab 569

令和8年度 第1回農務部会次第

日時:令和8年6月23日(火)午前10時から

場所:山梨県建設業協会 4階会議室

1. 開 会
2. 桑原農務部会長あいさつ
3. 議 事
 - (1) 令和7年度 活動報告について
 - (2) 令和8年度 活動計画(案)について
 - (3) 令和8年度 農業農村整備事業予算について
 - (4) 特定家畜伝染病発生時の防疫業務について
4. その他
5. 閉会のことば(岩間農務副部会長)

(一社) 甲府地区建設業協会 農務部会

令和8年度 第1回会議議事録

開催日時: 令和8年6月11日(木) 11:00~12:00

場 所: 甲府地区建設業会館会議室

出席者数: 名 出席=○ 欠席=×

部会長	岩間 力	㈱岩間建設	○
副部会長	深沢靖幸	㈱深沢組	○
副部会長	長田 仁	長田建設㈱	○
委員	清水和也	清水建材土木㈱	○
委員	穂坂 清人	㈱三枝組	○
委員	三井 和利	松島建設㈱	○
委員	村松 建矢	村松建設㈱	○

議 題: 今後の活動について

1.年間事業計画について

7月 土地改良意見交換会実施

7月.8月.9月 曾根丘陵残土処理事業開始に伴い各部員情報収集

10月 各部員土地改良に関する仕事づくり調査等実施

12月 発注者との合同パトロール実施

2.意見交換会資料について

一通りの意見はまとめ済ですが当日まで各部員社内で新たな意見があればお寄せください。

3.合同パトロールについて

安全部会と農務部会の担当いたしますので農務部会では年末の合同パトロールを担当いたします。

7年6月6日	年 月 日	年 月 日	R8年6月11日
岩間			小田切

建設発生土対策部会

議 事 録

1 日時	令和7年6月11日（木） 12:30～13:00
2 議題	建設発生土処分候補地の進捗状況及び本年度活動について
3 開催場所	甲府地区1階会議室
4 参加者	5名 岩間部会長・長田副部会長・堀田副部会長・湯沢部会員・小田切部会員

■建設発生土部会について

・昨年度中北建設事務所に提出した候補地について前次長からの引継ぎ不足で現在回答が得られていない。候補地の是非について含め回答をいただく予定。

・『建設発生土共有システム』等が有効に活用されていない状況があり、県が地域ごとの発生土の排出・受入状況を取りまとめて施工業者に共有するなどの担当がいれば良いのではないかという意見が出たので意見交換会に出すことを検討する。

8年6月24日	年 月 日	年 月 日	8年6月23日
			

安全部会
令和8年度 安全大会

報 告 書

1 実施目的	2026年度の全国安全週間スローガン『多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場』のもと、労働安全意識の高揚を図るとともに、不安全行動を撲滅し、関係者が一体となり現場の「無事故・無災害」を達成するため。 また夏季に備え、法改正に伴う熱中症予防や応急処置に関する知識の普及に努めるため。
2 実施日時	令和8年6月22日(月) 安全大会10:00～10:30 安全教育研修10:30～12:00 講師 甲府労働基準監督署 林安全衛生課長 建災防山梨支部 山本部長
4 実施場所	山梨県自治会館
3 来賓	甲府労働基準監督署 伊勢井署長 中北建設事務所 保坂所長 新環状道路建設事務所 榛原所長 中北農務事務所 原田所長 中北林務環境事務所 金丸所長
5 運営人員	安全部会員 21名
6 参加人員	205名
7 備考	安全教育研修 CPDS、CPD認定講習(2unit)



8年6月9日	年 月 日	8年6月8日	8年6月8日
			

青年部会甲府分会
令和8年度 献血活動

報 告 書

1 実施目的	血液不足が取りざたされている中、本年も当協会に山梨県赤十字血液センターより献血協力要請があった。 建設業の持つ社会的使命に基づき、身近で有意義な地域貢献の一環としてとらえ、会員企業に広く声がけを行い、参加者を募った。 また、集団献血をメディアやSNSで広報することで、献血の重要性を広く周知・意識向上させることができた。本活動を継続的に実施することで、当協会をはじめ、建設業に対するイメージアップに繋がると考える。
2 作業日時	令和8年6月8日(月) 9:30～16:30 ※ボランティアは午前9時30分～午後4時
3 作業内容	・令和8年度社会貢献活動 「献血活動(1回目)」/建設業イメージアップPR活動
4 作業場所	甲府地区建設業協会(第二駐車場)
5 運営人員	青年部会甲府分会 全32名中31名参加
6 参加人員	受付 123 名 採血者 113名 ※参加者は甲府地区建設業協会関係者
7 備考	山梨県赤十字血液センターより、本年10月を目途に再度献血協力要請有。

集合写真



今 後 の 予 定 に つ い て

日 時	行事名	場 所
7月1日 (水) 13:30	中北農務事務所との意見交換会	中北農務事務所
7月22日 (水) 8:30～ 11:00	情報収集伝達訓練	甲府地区
7月22日 (水) 13:30～ 15:30	無線機(ハンディー型)連絡訓練 (中北建設事務所及び管内市町)	甲府地区
7月24日 (金) 17:00	役員会	古名屋ホテル
7月31日 (金) 9:30～ 10:00	防災行政無線の操作確認	甲府地区
7月31日 (金) 13:30～	中北建設事務所との 防災備蓄倉庫・水防倉庫・資機材の確認	中北建設事務所敷地西側 環状道路高架下仮置場

山梨県建設業協会関連

日 時	行事名	場 所
7月2日 (木) 10:00～ 17:00	現場施工管理能力向上に関する講習会	山梨県自治会館
7月8日 (水) 8:50～ 16:30	技士会 監理技術者講習	山梨県建設会館 3階大会議室
7月9日 (木) 13:30～ 17:00	第1回_農業農村整備技術研修会	山梨県自治会館
7月23日 (木) 14:00～ 15:30	農業農村意見交換会	山梨県建設会館 3階会議室